

シキミ

【 *Illicium anisatum* 】

科名 マツブサ科

属名 シキミ属

薬効・用途

果実を莽草実（シキソウジツ）、シキミ実と言って線香の薫香料とする。果実だけではなく全体に毒をもっている有毒植物なので注意が必要である。



・花期：3～4月

備考

常緑高木。本州（関東地方以西）～九州、沖縄、台湾、中国に分布する。果実の毒性が強く「悪しき実」が転じてシキミと言う名前になったとも言われる。シキミから発見されたシキミ酸はインフルエンザ治療薬「タミフル」の原料だが、毒性のないトウシキミ（八角）から抽出している。両性花。